

【高校生授業】 オイスカ高生が地元企業の魅力取材しました！

オイスカ高生徒
中小企業を取材
ネットで魅力発信へ

オイスカ浜松国際高校
(浜松市西区)の生徒が、
LPガス販売のエネジン
(中区)と共同で県西部の
中小企業を取材し、インタ
ーネットなどで魅力を発信
する活動を始めた。二十日
には管楽器部品加工の山本
工業(湖西市)を訪れ、製
造業の現場に触れた。

若者の地元就職の促進に
つなげようとエネジンが企
画した。二年生二十八人が



山本哲也社長から工程の説明を受ける生徒たち―湖西市で

六つのグループに分かれ、
福祉施設や観光業、製造業
などの企業を取材。秋ごろ
までに記事にまとめ、エネ
ジンが運営するブログや学

校内の新聞に掲載して情報
発信する。

山本工業はサククスやオ
ーボエなどヤマハ製の管楽
器の部品加工を手がけてい
る。生徒六人は山本哲也社
長の案内で機械を使った切
削や、人の手で小さな部品
を溶接する「ロウ付け」と
呼ばれる工程などを見て回
った。その後は地域との関
わりや企業理念、社員の働
き方などについて山本社長
に質問した。取材した大石
望結さんは「楽器に詳しく
はなかったけど、とても興
味がわいてきた」と話し
た。山本社長は「中小の製
造業も人手不足で大変。仕
事を知って若い人に飛び込
んできてもらえたら」と期
待した。

(中平雄大)

エネジンの社員が講師をしている授業の一貫で、オイスカ浜松国際高校の生徒が地元の企業を取材した様子が掲載されました。

高校生と企業が直接話をする場をもつことで、地元の企業を知ってもらい、地元就職の促進に繋がる接点を作ることができ、実際に企業を取材することで、高校生が仕事について具体的に考えるきっかけとなります。また、地元企業の魅力を発信することで地域活性化に繋げることができる取り組みです。

随時更新される高校生の取材記事を載せたブログサイト『エネフィブログ』をぜひご覧ください！

